

## 第4回プライベート・バンキング セミナーのご案内

### —プライベートバンカーのための理論と実践—

日 時： 平成 22 年 12 月 10 日(金) 講義セッション  
平成 22 年 12 月 17 日(金) ケース・スタディ・セッション  
両日とも 9:00～17:30 (受付開始 8 時 30 分)

会 場： 日本証券アナリスト協会 第 1 セミナールーム  
(東京都中央区日本橋兜町 2-1 東京証券取引所ビル 6 階) [地図](#)

参 加 料： 各日毎に申込み可能。2 日間一括申込みの場合は割引料金となります。

対象	12/10 のみ	12/17 のみ	2 日間一括
CMA、CIIA、一般会員、法人・賛助会員の役職員、CCMA、通信教育講座の受講者	40,000 円	50,000 円	80,000 円
上記のうち、首都圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)以外に居住される方。ただし、勤務先が首都圏の方を除く。	25,000 円	30,000 円	50,000 円
上記以外の方	60,000 円	80,000 円	120,000 円

参加対象者： 個人会員 あるいは CMA1次レベル修了程度以上の知識を有する方

募集定員： 50 名 (定員になり次第締め切ります)

プライベートバンカーとして押さえておくべきポイントを、失敗事例にも目を向けて実務的な観点から学びます。ケース・スタディは、事例を十分消化できるよう、講義セッションから1週間後に一日かけて行います。主なポイントは以下の通りです。

- ①リーマン・ショック以降、富裕層・マス富裕層にどのような変化が生じ、何が求められているか。
- ②マス富裕層顧客を富裕層顧客に変身させ生涯顧客とするために、何をどうアドバイスするか。
- ③グローバル化している顧客とプライベートバンカーが思わぬ落とし穴に陥らないために、失敗事例から何を学ぶか。
- ④税制改正を見据え、富裕層の相続・贈与についてどう的確なアドバイスをしていくか。
- ⑤ケース・スタディでは、最初にオーナーの事業承継について、次に創業者利益を得た元会社役員の資産運用・相続対策について考える。参加者は、予め検討した案を元に講師や他の参加者との議論を深め、ひいては同業他社、異業種との貴重な交流の機会を享受する。

# プログラム

<b>【第1日目】</b>	<b>12月10日(金)</b>
9:00－9:10	<b>開会挨拶</b> (社)日本証券アナリスト協会 専務理事 萩原 清人
9:10－9:20	<b>カリキュラム紹介</b> <b>米田 隆 氏</b> (株)グローバル・リンク・アソシエイツ 代表取締役
9:20－10:50	<b>セッション 1</b> <b>「金融危機が本邦富裕層に与えたインパクト」</b> <b>宮本 弘之 氏</b> (株)野村総合研究所 金融戦略コンサルティング部長、上席コンサルタント  2008年のリーマン・ショックに端を発する金融危機後の日本の富裕層は、資産運用、アセット・アラケーションやプライベートバンカーとの付き合いの面でどのように変化しているのか。日本の富裕層を超富裕層、富裕層、マス富裕層に整理した場合、プライベートバンカーは各層にどう対応していくべきか。マーケット調査・富裕層の声をもとに、今後のプライベート・バンキングビジネスの方向を解く。
(10:50－11:05)	(コーヒー・ブレイク)
11:05－12:35	<b>セッション 2</b> <b>「マス富裕層顧客をプライベートバンカー対象顧客へ育成する法」</b> <b>米田 隆 氏</b>  マス富裕層顧客をある程度の時間をかけながら、本格的な富裕層顧客に成長させるための支援策について具体的に語る。併せて、生涯顧客化のため、アドバイザーのあるべき姿について、そしてプライベートバンカーの顧客である富裕層から永きに亘って信頼を勝ち得ていくにはどうしたらよいか。内外の顧客ニーズに応じてきた自らの経験から解説する。
(12:35－13:35)	昼食 (お弁当が用意されます)
13:35－15:05	<b>セッション 3</b> <b>「グローバル化する顧客をめぐる落とし穴」—事例からの教訓—</b> <b>大塚 正民 氏</b> 大塚正民法律事務所 <b>船山 雅史 氏</b> 船山公認会計士事務所 代表  顧客の家族構成、所在が国際化していく現在、投資もグローバル化している。プライベートバンカーがアドバイスしていく上で、思わぬ落とし穴に陥らぬように法律・税務・倫理について失敗事例から学ぶ。グローバル投資を含めた数多くの国際的事案を手がけ、この分野に経験の長い講師2人が解説する。
(15:05－15:20)	(コーヒー・ブレイク)
15:20－17:30	<b>セッション 4</b> <b>「相続税と資産家への対応」</b> <b>本郷 尚 氏</b> 税理士法人タクトコンサルティング 代表社員、税理士  2010年4月の「小規模宅地の評価減特例」改正により、居住用宅地に対する評価減特例の適用が厳しくなった。相続税が全般的に強化される方向にあることは間違いなく、2011年度以降の税制改正では、相続税の①基礎控除、②税率、③課税方式の見直しが進む可能性が強い。相続税を巡るこうした動向を踏まえ、富裕層に対してプライベートバンカーはどう対応すべきか。具体的なケースに即して解説する。

<b>【第2日目】</b>	<b>12月17日(金)</b>
9:00-12:30	<b>ケース・スタディ</b> <b>北山 雅一 氏、CMA</b> (株)キャピタル・アセット・プランニング代表取締役 <b>①「不況下の事業承継問題に直面する 60代オーナーのケース」</b> 9:00-9:10 ケース・スタディ紹介 9:10-12:00 グループ討議および発表 12:00-12:30 講師によるまとめ
(12:30-13:30)	昼食 (お弁当が用意されます)
13:30-17:30	<b>②「創業者利益を得た 50代元上場会社役員の場合」</b> 13:30-13:40 ケース・スタディ紹介 13:40-16:50 グループ討議および発表 16:50-17:30 講師によるまとめ、全体講評

## 講師略歴

### 米田 隆 (よねだ たかし) 氏

株式会社グローバル・リンク・アソシエイツ代表取締役

1981年早稲田大学法学部卒業、日本興業銀行入行。85年米フレッチャー法律外交大学院修士(国際金融法務専攻)。85~91年、日本興業銀行企業審査部、PB推進部に勤務。91年(株)グローバル・リンク・アソシエイツを設立、代表取締役に就任。96年(株)グローバル・ベンチャー・キャピタルを共同設立、取締役就任。99年エル・ピー・エル日本証券(株)代表取締役社長、2008年12月同社取締役会長。09年3月AforL代表取締役。10年6月現職に復帰。

### 宮本 弘之 (みやもと ひろゆき) 氏

株式会社野村総合研究所 金融戦略コンサルティング部長、上席コンサルタント

1990年東京工業大学大学院理工学研究科(経営工学専攻)修了。野村総合研究所入社。経営コンサルティング部、流通・金融コンサルティング部、経営情報コンサルティング部、金融コンサルティング部グループマネージャーを経て、現職。銀行、証券会社、保険会社の経営コンサルティング業務に従事。

### 大塚 正民 (おおつか まさたみ) 氏

大塚正民 法律会計事務所

1959年東京大学法学部卒業。61年弁護士登録、67年公認会計士登録。90年米国NY州弁護士登録。2008年法学博士(東京大学)。米国ジョーンズ・デイ法律事務所(米国および東京オフィス)に20年勤務の後、09年末独立し、現在の事務所を開業。日米において執筆論文多数。

### 船山 雅史 (ふなやま まさし) 氏

船山公認会計士事務所 代表

1976年一橋大学商学部卒業。アーサーアンダーセンアンドカンパニー(現アクセンチュア)、センチュリー監査法人(現新日本監査法人)を経て、シティバンク・プライベートバンクからリパブリックニューヨーク銀行プライベートバンキング東京責任者(その後、リパブリックニューヨーク銀行は、HSBC銀行USAに行名変更し、さらに買収により香港上海銀行となる)。その後、ユナイテッドパートナーズ会計事務所ディレクターを経て現職。

### 本郷 尚 (ほんごう たかし) 氏

税理士法人タクトコンサルティング代表社員 税理士

1973年税理士登録。75年本郷会計事務所開業、87年(株)タクトコンサルティング設立、2003年税理士法人タクトコンサルティング設立、現在に至る。相続・贈与・事業承継・土地活用・資産組替え・企業M&Aを中心とした資産税専門のコンサルタントとして相談・実行業務のほか、講演、著作など幅広く活躍中。

### 北山 雅一 (きたやま まさいち) 氏, CMA

株式会社キャピタル・アセット・プランニング代表取締役 公認会計士、税理士

1979年慶應義塾大学商学部卒業、大手監査法人にて銀行、証券会社、証券投資委託会社の監査に従事。90年(株)キャピタル・アセット・プランニング設立、代表取締役に就任。生命保険会社・銀行・証券会社向けシステムコンサルティング始め、富裕層をターゲットとした金融と税務の統合戦略立案に従事。米国Financial Planning Association会員。

## ご参加までの流れ

- ① お申込みは[こちら](#)をクリックして行って下さい。または以下の参加申込書をファックス(03-5640-4529)してお申込み下さい。お申込みから1週間以内に、参加料を下記銀行口座のいずれかにお振込み下さい。

振込先銀行	支店	預金種目	口座番号	受取人名
みずほ銀行	兜町支店	普通	1906129	(社)日本証券アナリスト協会 大会・セミナー口
三菱東京UFJ銀行	日本橋中央支店	普通	1174208	
三井住友銀行	東京中央支店	普通	9106983	

振込手数料はご負担願います。なお、振込金受取書をもって領収書に代えさせていただきます。

- ② 入金確認後、当協会より参加証を送付します。当日は**必ず参加証を持参し、東京証券取引所ビル1階受付(警備員)と6階会場受付に提示**して下さい。

## お申込締切:平成22年11月24日(水)

事務局: 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町2-1 東京証券取引所ビル5階  
(社)日本証券アナリスト協会 プライベート・バンキングセミナー担当 電話:(03)3666-1531

参加申込書	
第4回プライベート・バンキングセミナー -プライベートバンカーのための理論と実践 - 平成22年12月10日(金)、17日(金) 両日9:00~17:30/第1セミナールーム(東証ビル6F)	
参加日 (該当欄に✓)	<input type="checkbox"/> 12月10日(金) <input type="checkbox"/> 12月17日(金)
ふりがな 氏名	
所属先	
役職名	
連絡先 <input type="checkbox"/> 会社 <input type="checkbox"/> 自宅 (該当欄に✓)	〒 電話: (       )                      FAX: (       ) E-mail:
参加者区分 (該当欄に✓)	<input type="checkbox"/> 個人会員 ( <input type="checkbox"/> CMA <input type="checkbox"/> CIIA <input type="checkbox"/> 一般会員 ) <input type="checkbox"/> 法人・賛助会員の役職員 <input type="checkbox"/> CCMA <input type="checkbox"/> 通信教育講座受講者 <input type="checkbox"/> その他
参加料	円
振込先銀行名 (該当欄に✓)	<input type="checkbox"/> みずほ銀行 <input type="checkbox"/> 三菱東京UFJ銀行 <input type="checkbox"/> 三井住友銀行

申込書にご記入頂いた氏名、所属先、連絡先等の個人情報については、通信連絡および協会内管理資料の作成のみに使用します。

## 参加取消

参加取消の場合には、平成22年12月1日(水)午後5時(必着)までに書面にて事務局宛お知らせ下さい。手数料を差し引いて返金します。それ以降の取消については返金致しませんので、ご了承下さい。